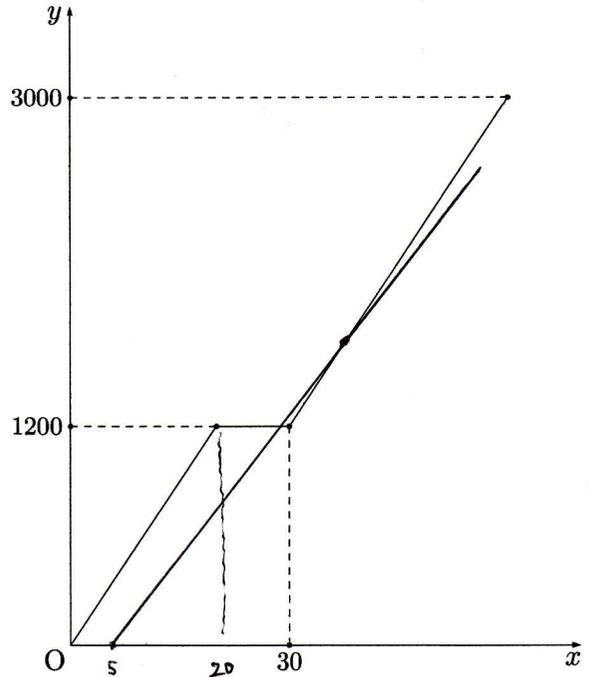




一次関数の応用 6

1. 正君は家から 3000m 離れた A 町に歩いて行くのに、家を出発して家から 1200m の地点の公園で 10 分間休憩し、その後すぐに A 町に向かった。右のグラフは正君が A 町に着くまでの様子を横軸を x (分)、縦軸を y (m) として表したものである。ただし、正君の歩く速さは常に一定とします。このとき次の問いに答えなさい。



- (1) 正君の歩く速さを求めなさい。
- (2) 正君が公園を出発してから A 町に着くまでのグラフの式を求めなさい。ただし変域は考えなくてよい。
- (3) 正君の弟は、正君が家を出発してから 5 分後に分速 50m で一定の速さで出かけた。弟は途中、正君を抜き去ったが、公園を出て A 町に向かう正君に再び追い抜かれました。このとき、正君が弟を追い抜いたのは家から何 m の地点か求めなさい。

(1) $1200 \div 20 = 60$ 60m/分

(2) $y = 60x - 600$

(3) 弟 $y = 50x - 250$ 正君 $y = 60x - 600$

$$60x - 600 = 50x - 250$$

$$10x = 350$$

$$x = 35$$

$$y = 60 \times 35 - 600 = 1500$$

35分の地点でのこ

1500mの地点

